

バイトで姉とケンカしてへこんでいる話

はじめに

正直へこんでいます。

バイトで姉とケンカしてしまった。最初は相手がわり一だろと思ったけど、日がたつにつれて相手のことよりも自分が人間的にできてなかったらだめだったと思うようになっている。正直、それから数日、気がめいつている。明日またそれ以来数日ぶりに姉とバイト。

出来事の経緯

姉はお金がないので僕のバイト先に入った。僕は身内だけにきびしくした。

・甘くするとまわりに示しがつかない。
・姉にもまわりからわるくいわれてほしくない。ほめられてほしい。自分のためではなくその方が姉としてもいい人生になると思う。

1日目におおげんか。

・兄弟の甘え。簡単な仕事だと思って遊びのように入ってきている。
・返事ができない。いちいち言い返してくる。

↓
もう帰ってくれ。

・それ以来、すごくよくなった。がんばる。メモをとったり覚えようしたり。コミュニケーション。翌日仕事でもいつきいてもすぐ「出れます」と答える。
・ちゃんとやるから僕もすごくいいなと思ったし、姉と出るのは気を使わなくていいので楽。
・油断するとちょいちょいだめな部分が顔を出す。

7回目に大喧嘩。「もう今までで言うてきただろ。もういいからやめろ！帰れ！」

社長にも会社にも連絡。「あんなやつやめさせればいいよ。」

社長とやりとりした。次の日、姉にも詫言をいれた。この時点では「こっちもいきすぎたことは謝るけど、もとの原因はお前だからそっちも謝れよ」と思っていた。

ただこのあと、気持ちがかわっていった。

・たしかに相手にもわるいところがあるかもしれない。
・だけどそこまで求めていいのか。相手にわるいところがあるとしてもむしろそれぐらいあって普通じゃないのか。それよりももっと考えるべきは自分のできていないことの方じゃないのか。

ふりかえり

・姉はすごくまじめにがんばってやっていて、まわりからもほめられていた。

・自分のいやなところ、家族のいやなところがよくみえて敏感に反応してしまう。
・みんな頑固でカッコつけで適当でそういうのがつもりつもってある日身を滅ぼすところがある

・みんな人生をよくしたいと思っていて、努力して、がんばろうとして、仕事にもきている。

・それを自分みたいなやつで心を折ってしまったり仕事をやめさせてしまうとしたら、俺はなんてくそなやつなんだ。それに巻き込ませてはいけない。やめるなら自分のほうだ。

かんがえなおせ

尊敬する人の教え

・身内だから甘くするのもよくない。逆に厳しくしすぎるのもよくない。相手も別のひとつの人格だから。常に感情を乱さず平常心でできるようにする。

自分もできてないくせに人に完璧を求めすぎるな。(いや、自分ができていたとしても求めすぎるな。)

・教える立場になり今までぼけっと仕事してきたことを反省してやりなおそうとしている。教えていていつも自分に「人に言う前にお前もできてねーだろ」「お前だろ」と思っている。

・立場ができて、今までの反省をし、人生的に自分ががんばろうとしている。
→それを人におしつけるのはおかしい。テンションがちがう。自分もそうだった。相手目線にたつて意欲をもたせたり、成長させてあげないといけない。

おわりに

・不思議なことにこれを書いた今、はじめて「全て自分の責任」と認められたように思う。

姉とのバイト先のやりとりに終わらせず、家族内での人間関係、家族でなくても仕事での同僚や取引先とのやりとり、仕事以外の人間関係や人生の生き方、いろんなことに応用させて改善させていかないといけないと思っている。

姉にはかわいそうなところがあった。3人兄弟の真ん中。兄は長男で気にされていた。末っ子の僕が一番わがママをきいてもらった。姉は学校の成績はわるく、また真ん中で、1人だけ女でがまんさせられることも多かったと思う。ひとりの人格として尊重しないといけないし好き勝手やらせてもらえた弟として守ってあげないといけない。

・明日姉とまた久しぶりにバイトに入る。ここ数日悩んでいたが、気をとりなおしてがんばりたい。

何かみんなに面白く役立つコンテンツをつくりたいと思って、自分にとって一番大事な問題を恥をしのいで話し考えることができた。ありがとうございました。